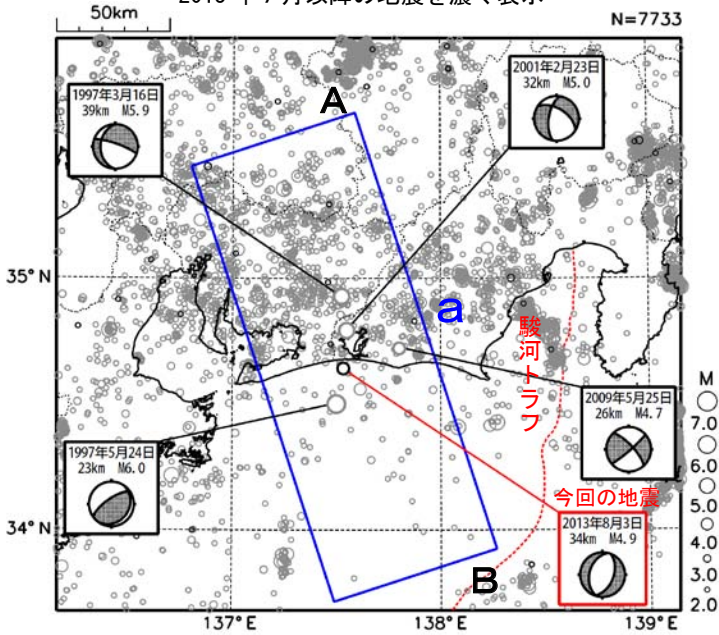


# 8月3日 遠州灘の地震

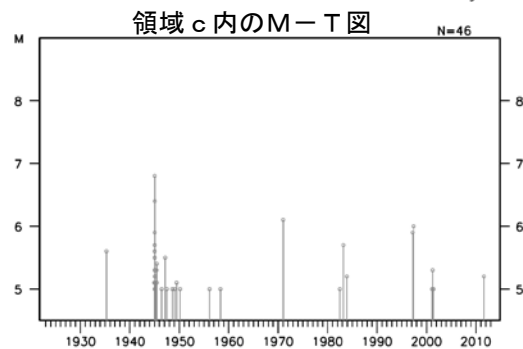
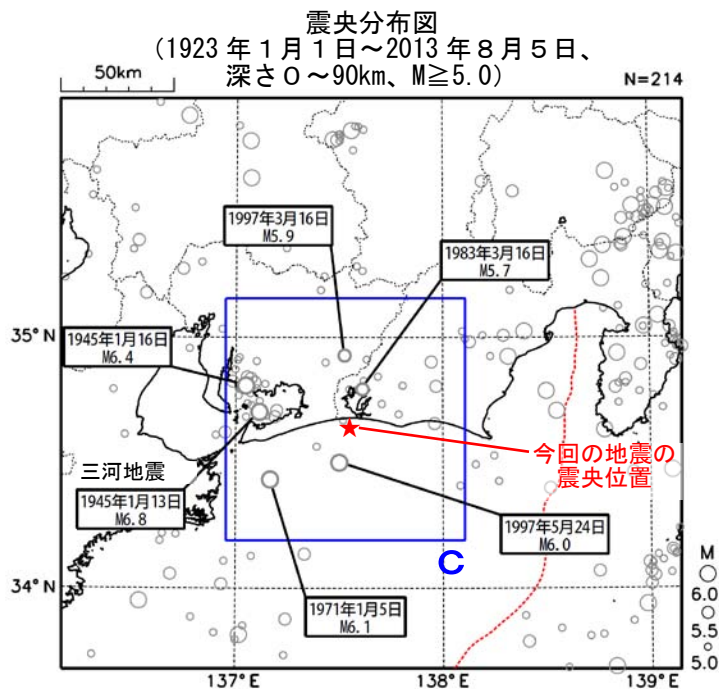
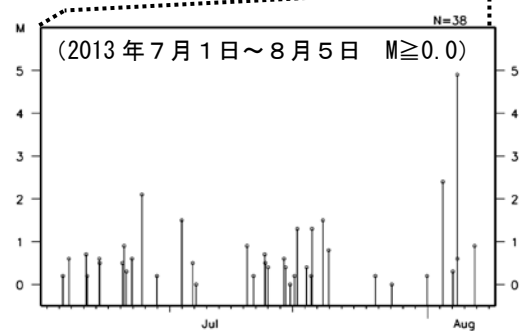
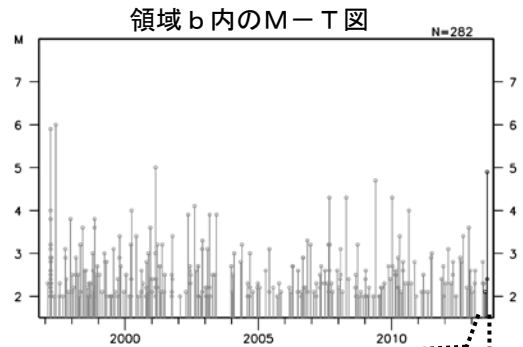
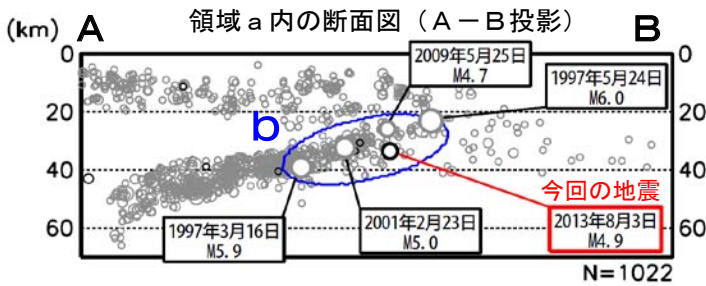
震央分布図  
(1997年1月1日～2013年8月5日、  
深さ0～70km、 $M \geq 2.0$ )  
2013年7月以降の地震を濃く表示



2013年8月3日09時56分に遠州灘の深さ34kmでM4.9の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、発震機構が西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型でフィリピン海プレート内部で発生した地震である。

1997年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M4.0以上の地震がときどき発生している。そのうち、1997年3月16日に発生したM5.9の地震(最大震度5強)では、負傷者4人、住家一部破損2棟の被害が生じた(「最新版 日本被害地震総覧」による)。また、同じ年の5月24日にM6.0の地震(最大震度3)が発生している。

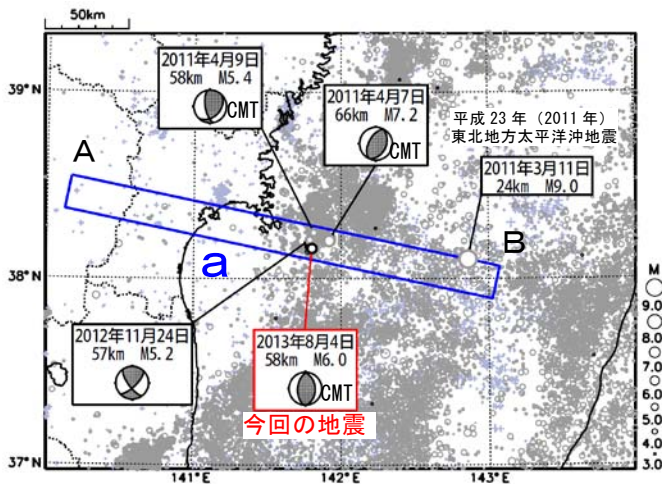
1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M5.0以上の地震がときどき発生しており、1945年1月13日に発生したM6.8の地震(最大震度5、三河地震)では、死者2,306人、住家全壊7,221棟等の被害が生じた(理科年表による)。



# 8月4日 宮城県沖の地震

震央分布図※  
(1997年10月1日～2013年8月4日、  
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$ )

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、2013年8月の地震を濃い○で表示

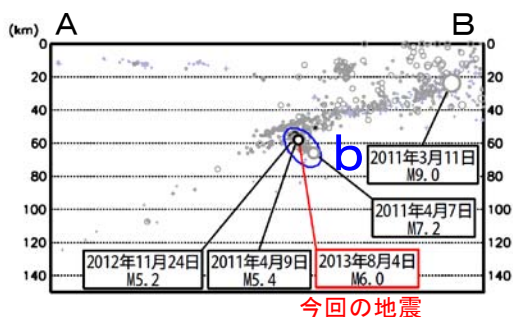


2013年8月4日12時28分に宮城県沖の深さ58kmでM6.0の地震 (最大震度5強) が発生した。この地震は太平洋プレートの内部で発生したもので、発震機構 (CMT 解) は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。この地震により、負傷者4人の被害が生じた (総務省消防庁による)。

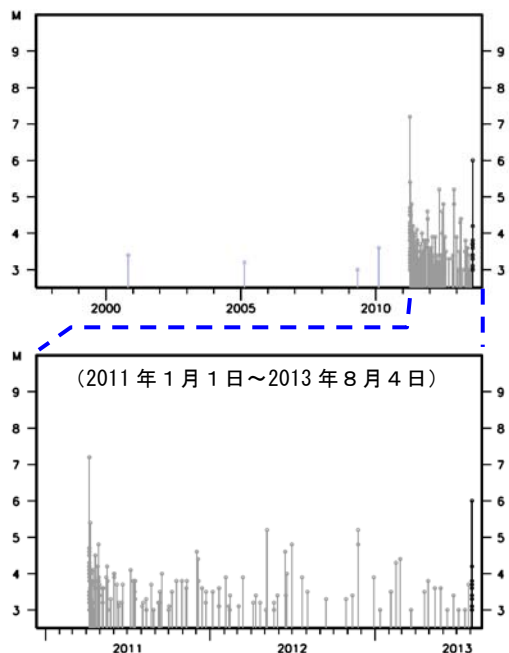
今回の地震の震源付近 (領域b) では、2011年4月7日にM7.2の地震 (最大震度6強) が発生している。今回の地震は、この地震の余震域内で発生した。

1997年10月以降の活動を見ると、領域bでは、2011年4月7日の地震が発生するまで、あまり地震活動が活発ではなかった。

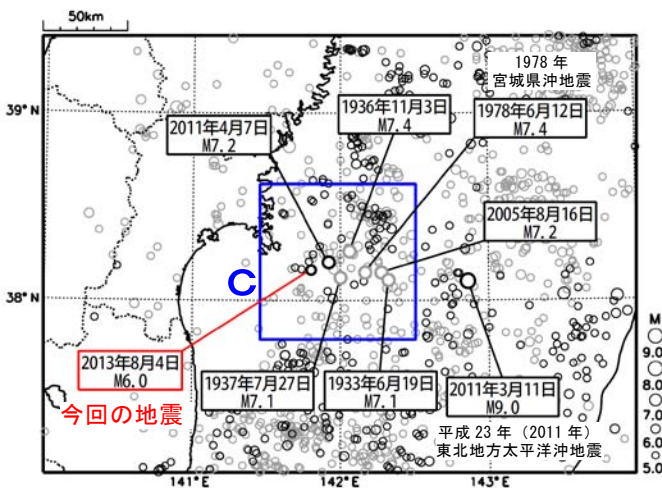
領域a内の断面図※ (A-B投影)



領域b内のM-T図※

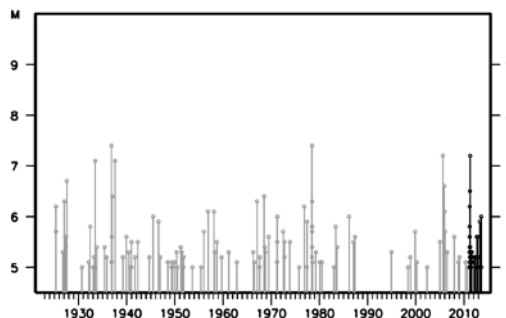


震央分布図※  
(1923年1月1日～2013年8月4日、  
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$ )  
2011年3月11日以降の地震を濃く表示



1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、「1978年宮城県沖地震」(M7.4、最大震度5) が発生するなどM6.0以上の地震がしばしば発生している。

領域c内のM-T図※



※2011年3月13日～5月30日に未処理のデータがある。